

1

新津事務局長の「耳より情報」

11/11に水際対策が緩和され、訪日客はV字回復。でも現場の状況は？  
事業者や現場の様子を現地で動いているスタッフに中継でインタビュー



JSTO  
神林



ウェルカムバックキャンペーンでシンガポール便とタイ便を成田空港で歓迎直後

訪日ゲストが歓迎のたびに喜んでくれています！でも空港内はまだ閑散としていて、コロナ前の活気が戻るには時間がかかる様子。

JSTO  
中村



現在、関西のおもてなし事業者をまわりインタビュー中

事業者さんは回復に大きく期待。現状の奈良は欧米系、心齋橋は東南アジア・欧米系、京都は欧米系の訪日客が多い。

Japanticket  
飯田さん



看板商品の開発に専門家を派遣中

看板商品の磨き上げ、SNSによるPRよりの相談も多い。地域の名産品をもっとよくなしていきたいという熱意を感じている。

2

ミニセミナー

株式会社BRICK's 常勤監査役  
富田修身 氏

**JSTO月例会** セミナー & 交流会 **11月17日(木)開催**  
**会員限定**

次代の国際交流創造を担う  
観光通訳について

株式会社BRICK's  
常勤監査役 富田修身 氏

◆観光通訳とは◆

言葉を訳すだけでなく、現地と観光の人お互いの仲をとりもちつつ訳していく。国の文化的背景や思想の違いを元に、その違いを楽しみ理解を深められる手助けをする。

◆観光業は世界のGDPの約10%を担っている

・コロナで半減→世界のGDPの5%が減ってしまった状況。世界的な問題  
・観光客でにぎわっている＝平和のバロメーター←観光促進は世界平和につながる

◆現状の通訳と観光通訳の違い

◎**観光通訳案内士**→現状の観光ガイドで、本人の知見でガイドに注力。現地の交流は生まれにくい。  
◎**通訳**→通訳士の私見を入れず、たとえもめ事が起きようともそのまま訳す。トラブルの可能性も。  
◎**観光通訳**→現地と観光地の人との交流が生まれることを目指す。私見ではなく本人同士の会話を通訳することで交流を繋げつつも、センシビリティなことは注意を払い伝えていく。

心と心のつながりは結果としてビジネスにもつながる→持続可能な地域社会

【参加者からの質問】日本が観光通訳のISO取得を目指す意義は？ 他

3

JSTOからのお知らせ

(1) 12/13(火) 第11回JSTOカレッジセミナー  
「今すぐ実践できる！

小売現場の訪日ゲスト基礎対応」  
～接客マインドから便利多言語ツールまで～

日時：12月13日(火) 16:00～17:00

「Zoomウェビナー」によるオンライン開催

参加費：3,000円※JSTO会員・おもてなし事業者無料

申込・詳細：

<https://jsto.or.jp/news/jsto1213seminar/>

(2) 1/31(火) JSTO新春セミナー開催を予定

詳細は決まり次第、追ってお伝えしていきます

(3) JSTO通年サービスメニューの提供

～おもてなし事業者サービス～

スタンダードプランとライトプランのご案内

<https://jsto.or.jp/omotenashi-membe>

詳細資料 <https://japanshoppingnow-info.jp/>

初年度登録料半額キャンペーン実施中！

(2022度12月末まで)

4

次回の月例会開催予告

**JSTO月例会** セミナー & 交流会 **12月15日(木)開催**  
**会員限定**

台湾市場の最新動向

地球の歩き方総研  
事務局長 弓削 貴久 氏

次回12月の月例会(セミナー&交流会)は、地球の歩き方総研 事務局長の弓削貴久さんをお招きし、「台湾市場の最新動向」についてお話をいただきます。参加希望の方は、以下のお申し込みフォームにご記入の上、送信いただけますようお願いいたします。

申し込み：<https://jsto.or.jp/news/info-221215/>

本件に関するお問い合わせ

JSTO情報戦略・広報部 池田大作 d.iked@jsto.or.jp